



国土交通大臣表彰受賞

山田和朗さん

11月26日、山田和朗さん(東陽町)が水防活動の功績により、国土交通大臣表彰を受賞されました。

山田さんは、昭和55年に笠松水防団員として入団し、34年以上にわたり豪雨時の水防活動はもとより、演習や工法競技大会などに積極的に参加し、平成25年からは団長として水防団員の指導育成に尽力されるとともに、団の発展に寄与され、今回の受賞となりました。



山田和朗さん(右)

広域災害 などに対応

災害時相互応援協定調印式

12月17日、笠松中学校で埼玉県比企郡滑川町と「災害時相互応援協定」を締結するため、広江町長と吉田昇滑川町長が協定書に調印を行いました。

この協定は、広域災害などに対応できる自治体間の応援体制を整え、防災体制の強化を図るもので、平成8年の岐阜県白川町との協定に加え、初の県外の町との協定になります。

協定の内容は、食糧や生活必需品の供給、救援救助活動に必要な資機材の提供をはじめ、職員派遣や被災者の受入れなどで相互に支援するものとなっています。今後は、有事の際に迅速に対応できるように交流を深めていきます。



広江町長と協定を結んだ吉田滑川町長(右)

百歳おめでとう ございます

田島てつ子さん

12月11日に満100歳を迎えられた田島てつ子さん(無動寺)を広江町長が訪ね、長年にわたり地域の発展に寄与されてきたことを感謝するとともに長寿をお祝いし、長寿褒賞金を贈呈しました。

町長から「おめでとうございます。いつまでもお元気で」と祝状を手渡されると、「ありがとうございます」と笑顔でお礼を述べられました。



田島てつ子さん(中央)